

◇ 輪之内町の基本理念 未来に夢や希望をもち、生きる力を育むふるさと輪之内の教育  
学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする

**学校の教育目標 ひろい心をもち 豊かに表現できる子**

◇ 願う学校像 「楽しい学校」  
今日が満足で、明日が楽しみな学校  
～ 笑顔・自信・やる気 ～  
Withコロナ：今できる精一杯の活動の実践

～ 温かく、明るく、元気で、安心・安全な学校だから、(児童が)行きたい、(教職員が)働きたい、(保護者が)通わせたいと思える学校 ～

◇ 学校課題

- ▼ 感染症予防対策の徹底実践  
安心・安全に関する意識の向上と環境づくり
- ▼ 自己肯定感と自己有用感、主体性の醸成
- ▼ 確かな学力を身に付けさせる学習指導の充実
- ▼ 主体的・対話的で深い学びを実現する教育活動の推進
- ▼ 基本的な生活習慣の確立と自発的・自治的な集団づくり
- ▼ コミュニティ・スクール、地域学校協働活動の実効性ある運用

◇ 学校経営の方針(◎2)と重点項目(○6)

◎ 学校の教育目標の具現に徹する学校の経営

◎ 一人一人のよさを引き出し、生かし、伸ばす意図的・継続的な指導・支援の推進

○安全教育(感染症対策) ○学級経営(心身のケア) ○学習指導(学びの保障) ○道德教育 ○家庭・地域との連携 ○働き方改革

◇ 指導・支援の基本＝「ひたむきに取り組む姿を徹底して褒める」

**目指す児童の姿 具現の場 評価指標と目標数値**

◎豊かな表現力 〈主体的に学び、仲間と高め合える子〉	◎ひろい心 〈自己を見つめ、助け合える子〉	◎たくましい心と体 〈運動に親しみ、みんなで遊べる子〉
◎ 効果的なICT、教科webシステムの利活用 タブレット端末、ZOOM等の有効活用 ○ 家庭学習の充実(「手引き」の活用、学年通信による啓発、課題の重点化)と読書の習慣化 ○ 「仁木小の授業はこれだ」を活用した授業の実施 ○ 学習の基盤としての言語能力と情報活用能力の育成 ○ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業実践 ○ 「学びのユニバーサル・デザイン」の実現 ○ 学び合う楽しさを実感できる算数科授業の実施 ○ 「聴く」「話す」「ノートづくり」指導の充実 ○ 本物体験の実施とゲストティーチャーの活用	◎ 教育相談の充実(児童理解、いじめ・不登校・問題行動の未然防止)、情報共有、組織対応 ○ 「よいこと見つけ」の実施(全校統一したコーナー) ◎ 合言葉は「今できる精一杯の活動」 自発的・自治的な集団づくりと創意工夫を生かした係活動・児童会活動の推進 ○ 「挨拶・もくもく掃除」を柱とした校風づくり ○ 「ふるさと・ふれあい学習」の充実 (校区ふれあい運動会?、コミュニティ・スクール・フェスタ、総合的な学習、こ中交流、交流・共同学習等) ○ 考え議論する道德、福祉・人権教育の推進	◎ 健康観察、感染症予防対策の徹底等 危険予知・回避能力を高める安全指導の充実(感染症の知識、命を守る訓練、通学班指導) ◎ 家庭との連携による望ましい生活習慣の定着 (毎日の検温と記録、早寝・早起き・朝ご飯、挨拶、手洗い、町情報モラル宣言遵守の推進) ○ 体力・運動能力の向上(体育、休み時間等) = 激しい呼吸回避、分散もあり得る ○ 「みんなで遊べる子」にするための学級遊びの実施(教師も一緒) = 3密回避 ○ 栄養教諭との連携による給食指導の充実
・授業がよく分かる・・・90%以上 ・計画的な家庭学習・・・85%以上 ・積極的な読書・・・80%以上	・学校が楽しい・・・90%以上 ・自己肯定感・有用感・・・90%以上	・積極的な体力作り・・・90%以上 ・朝食の習慣化・・・95%以上

<保護者> ・基本的な生活習慣 ・家庭学習習慣 ・読書習慣 ・躰 ・耐性 ・自然、文化体験 ・手伝い など	<地域> ・伝統文化の継承 ・地域講師や公共施設の活用 ・登下校の見守り隊 ・スクールサポーターなど	<関係諸機関> ・こども園や町内小中学校との連携 ・主任児童委員、民生委員の定期訪問 など
-------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

**地域住民総掛かりで「社会参加できる子ども」を育てるコミュニティ・スクール、地域学校協働活動の推進**

学校評価 PDCAサイクルの確立  
児童アンケート(12月)、教職員アンケート、保護者アンケート(12月)、学校関係者評価(2月)

◇ 教職員の構え

- ・子どもにとって値打ちがあるかどうかを意識した取組や指導、業務の効率化を進める。【45hを超える時間外勤務：0人を目指す】
- ・教師としての使命感ややりがいをもち、熱意、誠意、創意をもって児童の心に寄り添う。
- ・丁寧な教材研究や指導方法の工夫改善、課題をもった研修会への参加で自己研鑽に励む。
- ・高い人権意識、危機管理意識をもって教育活動にあたり、保護者や地域とのコミュニケーションを密にする。
- ・組織人として明るく支え合い、磨き合える教職員集団にする。“チーム仁木R4”